

西部3Rステーション イベント情報

西部3Rステーションでは体験コーナーや各種講座を開催しております。福岡市内にお住まいの方なら、どなたでもご参加いただけます。あなたも身近な3Rを体験してみませんか。

○3月後半の講座○

- 申込先 〒819-0162 福岡市西区今宿青木1043-2 FAX 092-882-4580
- ハガキかFAXに①希望講座②住所③氏名④年齢⑤電話番号を明記の上、上記まで

親子講座 親子ラクエコ料理塾

日時：3月13日(土) 10:30～12:30
場所：西部3Rステーション2階研修室
持ってくる物：エプロン・マイ箸・水筒
定員：10組20名程度(応募多数の場合は抽選)
参加費：200円 応募締切：3月5日(金)必着

3R物作り体験講座 古着物でかんたん押絵細工



日時：3月16日(火) 13:00～16:00
場所：西部3Rステーション2階 研修室
持ってくる物：裁縫道具
定員：15名(応募多数の場合は抽選)
材料費：100円 応募締切：3月10日(水)必着

3R環境学習講座 地産地消で健康からだ作り ～寺沢恭子さんが語る食の現在～

日時：3月26日(金) 13:00～15:00
場所：西部3Rステーション2階 研修室
持ってくる物：筆記用具 定員：30名(応募多数の場合は抽選)
参加費：無料 応募締切：3月18日(木)必着

○体験コーナー○(毎週開催中!!)

申込先 092-882-3190

～使い終わった油を捨てずに有効利用！～ 廃食用油でハーブ石けん作り

日時：毎週水曜日
10:30～11:30
場所：1階リサイクル工房
参加無料
先着10名(電話受付)



～牛乳パックがはがきに変身！～ 紙すきはがき作り

日時：毎週日曜日
10:30～11:30
場所：2階多目的ホール
参加無料
先着10名(電話受付)



くるくる便利

Vol.48

福岡市西部3Rステーションは、環境学習や環境活動の場、福岡市のごみの減量や3Rに関する情報発信の場として、“循環のまち・ふくおか”の一翼を担う施設です。
今、地球温暖化やごみ問題など様々な環境問題が起きています。「環境にやさしい循環型社会」を作るため、私たち一人ひとりが自分たちの生活の中で、できることから取り組みを進めていくことが大切です。
みなさんも、自分にできることを見つけてみませんか？

2010.3月号

編集・発行
財団法人 ふくおか環境財団
お問い合わせ
福岡市西部3Rステーション
(西部リサイクルプラザ)
福岡市西区今宿青木1043番の2
TEL: 882-3190
FAX: 882-4580

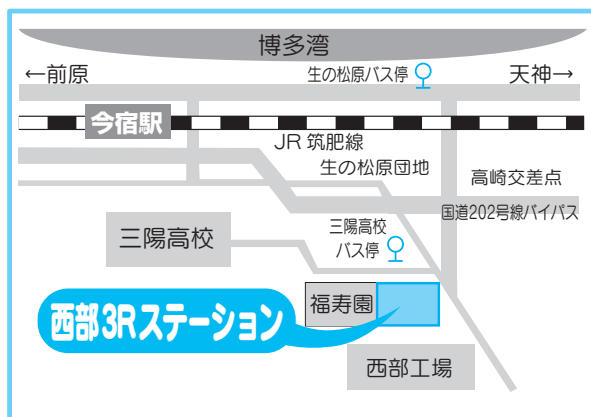
今月号の TOPICS

- めざせ！循環型社会
- 西部3Rステーションリサイクル案内
- ミニ3Rステーション4月講座情報
- 平成22年4月1日よりファイバーリサイクル始めます
- コンポスト日記
- 西部3Rステーションイベント情報

施設案内

西部3Rステーション

住所：西区今宿青木 1043 番地の 2
TEL：092-882-3190 FAX：092-882-4580



ミニ3Rステーション

住所：博多区三筑 2 丁目 9 番
TEL：092-585-0598 FAX：092-585-5435



○開館時間 10:00～17:00 ○休館 月曜日(休日の場合は次の平日)・年末年始(12月28日～1月4日)

ウェブサイト

福岡市西部3Rステーション 検索

URL <http://www.fukuoka-seibuplaza.com>

携帯サイト

QRコードで簡単アクセス!

URL <http://www.at-ml.jp/?in=55086>

西部・ミニ3Rステーションのイベント情報やウェブサイト限定の家具抽選会や不用品の交換など、くらしに役立つごみ減量・3R情報が満載！(一部ユーザー登録が必要なものもあります)

めざせ！循環型社会

～家具、家電のリサイクルはどうなっているの？～



家具や家電などの粗大ごみは年々増加しており、処分場の体積が増すほか解体などに手間がかかる為、ごみとして処分せずに「リユース」「リサイクル」することが奨められています。

家具は、3Rを推進する自治体や企業により、引き取り後に必要な方へ提供する試みがなされています。西部3Rステーションでも「リユーステレホン福岡」として、不用になった家具を無料で引き取り、毎月一回行われる抽選会にて必要な方へ無料で提供しています。

家電に於いては、「家電リサイクル法」が平成13年に施行され、冷蔵庫・エアコン・洗濯機・テレビの4品目に加え、新たに平成21年4月1日から衣類乾燥機、液晶式・プラズマ式テレビも対象となり、これらを処理する際は消費者が「リサイクル費用」を負担し、業者によって回収された後に、リサイクルすることが法律によって義務づけられています。

現在作られている家電は分別しやすい設計になっており、リサイクル工場へ運ばれた後、中に含まれる有用な部品や資源を再利用することが進められています。家電に含まれる鉄・銅・アルミニウムなどの金属・ガラスなどを分別し、リサイクルを行っています。

不要となった家具や家電でも、まだまだ使えるものやリサイクルできる有用な資源が入っているものもあるのですね！
一人一人がさらに理解を深めて、「リユース」「リサイクル」を進めていきましょう！！

家具のリユースは「リユーステレホン福岡」へ！

092-882-3190
(西部3Rステーション内)

※家電のリユースは行って
おりません。
※家具の引取りには基準が
ありますので、お引取で
きない場合がございます。



西部3Rステーションリサイクル案内

今日の社会では、様々な資源が様々な用途で利用され、私たちの生活を便利で豊かなものにして頂いています。循環型社会のなかで、それらの資源をごみにせず、リサイクルして再び資源として利用することが大切です。西部3Rステーションでは地域のリサイクル拠点として、様々なもののリサイクルに取り組んでいます。ご来館の際には、リサイクルにご協力ください。



館外リサイクルボックス

◆回収しているもの



新聞紙

雑誌・雑紙

ダンボール

◆回収時間

開館日の10時から16時30分

◆お願い・ご注意

- ・必ず紐で十字に結んでください
- ・リサイクルボックス横の回収場所に積み重ねて置いてください



1階 階段下

◆回収しているもの



蛍光管(ドーナツ型・棒型)

白色トレイ

◆回収時間

開館日の10時から17時

◆お願い・ご注意

- ・白色トレイはよく洗い、乾かしてお持ちください
- ・食品トレイで回収できるものは、平型で白色の発砲スチロールトレイのみです。
- ・カップ麺、納豆、弁当などの容器は回収できません
- ・蛍光管で割れているものは回収できません
- ・電球型の蛍光管は回収できません

ミニ3Rステーション 4月講座情報

ミニ3Rステーションでは、市民の皆さんに3R(リデュース・リユース・リサイクル)について、楽しく学んでいただこうと、様々な講座を開催しています。体験してみたい!と思われた方は、ハガキまたはFAXに①住所②氏名③年齢④電話番号⑤ご希望の講座名を明記のうえ、ミニ3Rステーションまでお申し込みください。

なお、定員を超える応募があった場合は抽選となりますので、ご了承ください。

生ごみ堆肥を利用した菜園講座

日時: 4月7日(水)
10:00~12:00
場所: ミニ3Rステーション
定員: 20名
(応募多数の場合抽選)
持ってくる物:
長靴・軍手・水筒・帽子・作業しやすい服装・タオル
参加費: 無料
応募締切: 4月2日必着

古布でどうり作り

日時: 4月10日(土)
13:00~16:00
場所: ミニ3Rステーション
定員: 15名
(応募多数の場合抽選)
持ってくるもの:
木綿地で幅6~7cmに裂いて包帯状に巻いた布30m以上
参加費: 100円
応募締切: 4月2日必着

生ごみ堆肥の作り方講座【全2回】

日時: 4月14日・5月12日(水)
10:00~12:00
場所: ミニ3Rステーション
定員: 20名
(応募多数の場合抽選)
持ってくるもの:
筆記用具・飲み物
参加費: 無料
応募締切: 4月9日必着

お申し込み・問い合わせ

ミニ3Rステーション

住所: 〒812-0887 博多区三筑2-9
TEL: 585-0598 FAX: 585-5435

平成22年4月1日より ファイバーリサイクル 始めます

不用になった衣類を
西部・ミニ3Rステーションに
お持ち込みいただくと...

3Rステーションで仕分けをします

まだまだ使えるものは...
リユース(Reuse)
リユースブティックで展示し
必要な方に無料でお譲りします

汚損・破損等のあるものは...
リサイクル(Recycle)
ファイバーリサイクルによって
新しい布へと生まれ変わります

西部・ミニ3Rステーションでは、リユース事業の一環で不用になった衣類をお持ち込み頂き、まだまだ使えるものはお引き取りし、ユースブティックに展示して必要とされている方に無料でお譲りしていました。しかし、汚損・破損等のある衣類は、お引き取りすることができず、お持ち込みして頂いた方に返却していました。

しかし3Rを推進するうえで、リサイクルの必要性も重視し、4月1日から西部・ミニ3Rステーションにてファイバーリサイクルを始めることにしました。これにより、汚損・破損等のある衣類も、ごみとして処分することなく資源として再利用できます。

不用になった衣類があるけれど、シミや破れがあるので燃えるごみとして処分されていた方、近くにファイバーリサイクルの拠点が無いという方、是非ご利用ください。

コンポスト日記 vol.10

〈活動が停滞したその後は... 温度上昇 & 熟成〉

外気温が低くコンポスト内の温度が低下していた先月のコンポストはどうなったでしょうか?

しばらくの間カロリーの高いものや水分・温度調整を行いました、思うように分解が進まず、温度も上昇しませんでした。

そこで、毎週土曜日に西部3Rステーションで「生ごみ堆肥相談会」をされている西部環境サポーター倶楽部の方に対策をお伺いしてみたところ、このような時は米ぬかを入れると温度が上がるということを教えていただきました。そして「これを入れるといいよ」と、お手製の廃油と米ぬかをまぶした生ごみをいただきました。早速入れてみると... その翌日には土の温度がなんと60℃まで上昇しました!西部環境サポーター倶楽部の方によると、米ぬかを入れて24時間後が分解のピークだそうです。

米ぬかは肥料としての成分がたくさん含まれていてとても栄養価が高く、微生物の分解を促進させてくれる、コンポストの身方です。発酵が進まず温度が上がらなくて困っていらっしゃる方は、ぜひ一度試してみてください。

〈西部環境サポーター倶楽部主催〉

毎月第4土曜日 10:30~11:30「生ごみ堆肥講座」 参加費500円(基材・テキスト代込)
毎週土曜日 13:00~16:30「生ごみ堆肥相談会」 参加無料

〈循環生活研究所主催〉

毎月第2金曜日 10:30~14:00「生ごみ堆肥相談会」 参加無料
開催場所: 西部3Rステーション2階環境学習室

生ごみ堆肥化を始めてみたい!生ごみ堆肥で聞きたいことがあるという方、お気軽にお越しください!



生ごみ堆肥講座
& 生ごみ堆肥相談会